

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所

2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2017年 8月21日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2017年 8月21日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【既設多核種除去設備クロスフローフィルタAⅠ－1内、ドレン配管からの滴下について】 既設多核種除去設備クロスフローフィルタAⅠ－1内、ドレン配管からの滴下を確認した。 滴下は堰内に留まっており、建屋外への漏えいは無い。 既設多核種除去設備(A)は運転を停止し、当該箇所へは漏えい受けを設置し、養生を実施した。	GⅡ